

様式第3号

会 議 録

会議名 (付 属 機 関 等 名)		川西市産業ビジョン推進委員会 地域経済対策推進部会 (第 1 回)		
事務局 (担 当 課)		市民環境部 産業振興課		
開催日時		令和3年8月16日(月) 午後1時～午後3時		
開催場所		オンライン開催(川西市役所 5階 503会議室)		
出席者	委員	佐々木部会長、時任部会員、山本部会員、木原部会員、辻田部会員、 長濱部会員、野原部会員、藤森部会員		
	事務局	市民環境部岡本部長、飯田副部長、 産業振興課大島課長、田中主査		
傍聴の可否予定		<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由				
会議次第		1. 開会 2. 議事 (1) 委員委嘱・紹介 (2) 推進状況の報告 (3) 意見交換 3. 閉会		
会議結果		別紙 審議経過のとおり		

審 議 経 過

事務局	<p>1 開会</p> <p>定刻になりましたので、ただ今より、令和3年度第1回川西市産業ビジョン推進委員会地域経済対策推進部会の全体会を開催いたします。</p> <p>私は産業振興課 緊急経済対策担当課長 の大島と申します。</p> <p>昨年度から引き続き、オンライン形式での会議での開催とさせていただいております。ご発言の際には、ミュートを解除していただきますようお願いいたします。</p> <p>では、開催に先立って、オンライン会議システムでの参加及び通信の確認を行います。</p> <p>オンライン形式で参加いただく委員は、会議開始前に「映像及び音声により委員本人であること」、「会長及び委員相互間での映像及び音声の即時の相送受信が適正に行われていること」の2点について、確認を取っております。</p> <p>次に本会は、部会長と部会員8名のご出席をいただいております。当委員会の規則第7条第2項の規定による、定数を満たしておりますことをご報告いたします。</p> <p>また、参画と協働のまちづくり推進条例に基づき、2点お伝えいたします。</p> <p>本日の会議は、こちらの市役所会議室にプロジェクターを設置し、会議内容が傍聴できる体制とし、公開のもと行って参ります。</p> <p>なお、会議録の作成のため、当会議を録画・録音いたします。会議録の作成後には速やかに削除いたしますのでご了承をお願いします。</p> <p>それでは、事前にメール送信と郵送させていただいた資料のご確認をお願いします。</p> <p>資料の確認</p> <p>2、議事</p> <p>議事(1)委員委嘱、紹介</p> <p>続きまして、委員委嘱とご紹介に移らせていただきます。</p> <p>委嘱状につきましては、先に資料に同封させていただいておりますので、ご確認をお願いいたします。</p> <p>それでは、次第裏面の名簿の順にご紹介をさせていただきます。</p> <p>メンバーは、昨年度の地域経済対策検討部会委員と同様の構成とさせていただき、策定段階でのご議論との連続性を保たせていただいております。</p> <p>< 事務局から部会員のご紹介 ></p> <p>続きまして、事務局の出席者をご紹介いたします。</p> <p>< 事務局の紹介 ></p>
-----	---

<p>部会長</p>	<p>それでは、議題の進行に移らせていただきたく存じます。</p> <p>では、当ビジョン推進委員会規則第7条第1項の規定により、委員長に議長を務めていただきたく存じます。</p> <p>では、委員長よろしくお願いいいたします。</p> <p>では、次第に沿って進行をさせていただきます。みなさま、よろしくお願います。</p> <p>会議中、委員の皆さまからのご発言の際には、挙手いただき、こちらから指名させていただいた後に、マイクをオンにしてご発言をお願いいたします。</p> <p>また、会議は3時までを予定していますので、円滑な進行にご協力くださいますようお願いいたします。</p>
	<p>議事（1）推進状況の報告</p> <hr/> <p>議題（1）推進状況の報告について、資料1が提出されています。</p> <p>一昨年度に策定した、「川西市産業ビジョン」について、昨年度にさらに「ポストコロナを見据えた地域経済対策」を追加いたしました。</p> <p>それらの取組状況について、事務局で資料1として取りまとめをいただきました。</p> <p>後ほど事務局から説明をいただきますが、項目が多岐にわたりますので、主には令和2年度の取組として特筆される部分と、令和3年度から新たに開始した事業等についてご説明をいただくことといたします。</p> <p>また、後ほど意見交換の時間も設けさせていただきますが、時間も限られておりますので、会議の終了後に別に配付いただいている「ご意見・ご提案シート」を事務局に提出いただけましたら、本日議論できなかったポイントについても、皆様に委員に共有いただけますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>加えて、当部会での議論の結果については、産業ビジョン推進委員会の委員にも後日、事務局から報告をいただきます。</p> <p>では、事務局から資料に基づいて説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p> <p>部会長</p>	<p style="text-align: center;"><資料1について説明></p> <p>後ほど意見交換をさせていただきますが、まずは資料1について、ご質問はございませんか。</p> <p>それでは、2点質問をさせていただきます。</p> <p>まず評価指標の方向性の欄の方向性の意味をもう少しご説明いただければと思います。</p> <p>2点目は、資料1の担当課が他部署である事業については、産業振興課として、</p>

	<p>どのように産業ビジョンのアクションプラン推進として関わっていくのかご説明いただければと思います。</p>
事務局	<p>まず1点目の方向性については、産業ビジョンを当初策定した際に、基準値と目標値を定めており、基準値に対して目標値を上向きに掲げるのか、現状維持で掲げるのかがそのまま入っています。</p>
部会長	<p>令和9年度としての数字ですので、基準値から上がっていきようが下がっていきようが、あくまでもそこを目指していくことを示す矢印ということですね。</p>
事務局	<p>他部署との関わりの点ですが、この報告資料自体が、他部署で作成したものを取りまとめている資料です。今日の会議でいただいたご意見も、担当課に伝える体制はとっておりますし、今後連携することも予想されますので、実施の段階でより効果的な方法でできるように調整していきたいと考えています。</p>
部会員	<p>今の質問ですが、「方向性」と書きますと、今の進捗の状況という見方がしてしまうので、「優先順位」という意味合いのほうがわかりやすいのかなと思います。</p>
事務局	<p>優先順位とすると、それをあとに置いておいていいのかっていう捉え方も出来てしまう恐れがあります。ここで方向性として横の矢印にしているものというのは、これまでも徐々に下がってきてしまっているものについて、それを上げるまでとは言わないものの、現状維持していきたい、そういうふうな目標値として設定した矢印になっています。</p>
部会長	<p>2点目は他部署に関しても、この部会のご意見を反映していただけるということですので、よろしく願いいたします。</p>
部会員	<p>7ページの「事業承継の支援」で次世代トップリーダー養成講座が行われましたが、事業者はどのぐらいの規模感・年齢の方が来られましたか。また、実際どんな内容だったのか、所感的なものがあれば教えてください。</p>
事務局	<p>次世代トップリーダー養成講座の参加者ですが、20代から40代の方で9名参加されました。そのうち市内の事業者さんが3業者ありまして、業態としては解体業の方もあれば物流業の方もあったり、製造業の方もあったり、製造業でも工業系、食品系と色々な業態の方が参加されていました。</p> <p>所感としては、参加者の方が主体的にセミナーに参加されているということ強く感じました。例えば中国に会社を設け、分社化したいという方もあれば、もっと販路を拡大するという考えを持っている方もいました。</p> <p>承継するために必要な人材を育成するという意味では、この取り組みを引き続きやっていくべきと考えております。</p>
部会員	<p>参加されていたのは従業員さんが多そうな業種が多かったですか。</p>
事務局	<p>多くても100人ぐらいの会社で、少ないところでは3人でされている方もありました。</p>
部会員	<p>6ページ目の下から三つ目の「農業担い手づくり事業」についてですが、参加</p>

事務局	<p>者は今後どのような方向性を目指されているのでしょうか。同様に、「コワーキングスペース開設支援事業」もどんな方が来られているのでしょうか。</p> <p>それぞれの事業の連携性みたいなものもあるのではないかと考えています。そういった連携性をどのようにされているのかを、教えていただけますか。</p> <p>農業担い手づくり事業については、参加者は20、30代から70代ぐらいまで、様々な年代の方が参加をされています。働きながら農業に関心があるということでのご参加の方や、今後市内の農業に携わりたい方、また家庭菜園的にちょっと農業に興味があるという程度の方もおられました。本市としては、市民ファーマー制度の見直しを今年度中に考えており、JAが設置している矢間農園での講習を済まされた方が、市民ファーマー制度の利用ができるような条件設定にして、次のステップにつなげていくような形で事業展開をしていきたいと考えています。</p> <p>もう1点のコワーキングスペースの利用については、多岐にわたっており、具体的にここで作りたいとおっしゃる方もあれば、漠然とした方までいらっしゃって、これまで、全員で6名程度ご相談がありました。業態としては色々でして、理容、美容関係、プログラミングをされる方、小売業の仕事をされている方も興味を持っていたり、多岐にわたっています。</p> <p>これから、具体的に申請書を作っている方が、今2名いるという状況になっています。</p>
部会員 事務局	<p>今、県としても募集中でしょうか。</p> <p>はい。兵庫県の募集期間が、8月の頭から9月末までになっており、補助制度自体が、市が随伴する仕組みになっています。市の募集期間が8月30日までとなり、市で審査したものを県に提出していただくというスケジュール感になっております。</p>
部会員 事務局	<p>市として認定したものが県で落ちてしまう可能性もあるということですか。</p> <p>制度としてはありえます。</p>
部会員	<p>県の事業から外れてしまった場合の市のフォローがあり得るのか、教えていただければと思います。</p>
事務局	<p>市で通したけれども県で落ちてしまった場合、今のところ何か支援をする手だてでは考えていません。</p>
部会員	<p>3ページの下から四つ目の、「知明湖キャンプ場の冬季活用の提案」が、4ページの上にある「M o b i h oの導入」と同じものなのでしょうか。</p> <p>また、中心市街地活性化協議会の事業は、市から働きかけてやっているものが多いのか、もしくは向こうからのご提案で連携してやるっていうものが多いのかどちらでしょうか。</p>
事務局	<p>1点目については別の事業です。</p> <p>中心市街地活性化協議会については、基本的にはその取り組みの方針は、協議</p>

部会員	<p>会の自主性を大きく取り入れながら進めています。</p> <p>3ページの「黒川地区の地域資源を活用の提案の募集」ですが、今年度も引き続き同じ会社がされるのでしょうか。</p>
事務局 部会員	<p>同じ会社に担っていただく予定をしております。</p> <p>2ページ一番下の「都市計画の見直し」についてですが、今回の趣旨は、舎羅林山の物流センターを作るにあたっての都市計画の整理なのか、もう少し拡張したエリアの更新を行うものなのでしょうか。</p>
事務局	<p>基本的には舎羅林山の開発についてのお話です。舎羅林山がもともと住宅の開発として整備されたという経過があり、現在の計画では、そこに物流施設や工場等住宅の用途地域では出来ない建物が立地する予定となっており、これに対応することについて記載しています。</p>
部会員	<p>3ページの「能勢電アートライン」について、課題として地域の巻き込みを挙げられていますが、解決に向けたアイデア等はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>企画をしていただいているのが能勢電鉄さんですので、引き続き状況についてお話を伺っていきたいと思っています。</p>
部会員	<p>一つは「プレミアム付商品券」についてですが、費用対効果やお店側の評判はどうなのでしょうか。</p>
事務局	<p>1ページにある、「観光入込客数」は、どのような定義になっているのでしょうか。</p> <p>また、「里山マップ」についてですが、どういう考えに基づいて作って配置されたのでしょうか。</p> <p>最後に、「SNSの発信」について、今後の方針等教えていただけたらと思います。</p> <p>一つ目の「プレミアム付商品券の事業」についてですが、参加されたお店からは売上が上がったという報告を頂いています。利用者もプレミアム分がついていきますので、お得に買物が出来たというところで、一定の消費喚起に役立ったと考えております。</p> <p>二つ目の「観光入込客数」についてですが、兵庫県が各地から集めた情報を取りまとめているものになります。宿泊客数や多田神社、知明湖キャンプ場等の主な観光地の客数等を足して、累計の数字にします。</p> <p>三つ目の「里山マップ」については、川西市の周辺の近隣の方にお越しいただく想定で設置をしています。</p> <p>最後に、「SNSの発信」についてですが、令和3年から5年の間にSNSの発信等を含めた広報戦略を策定する予定です。</p>
部会長	<p>それでは、質問をいただいた中でも2つ目の議題に関わるご意見も多く頂いたので、事務局で整理して、今後の産業ビジョンの推進に活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。</p>

	<p><u>議事（２）意見交換</u></p> <p>引き続き、議題の２番目の意見交換に移らせていただきます。もちろん、議題２番目に合わせて、資料１についてのご意見があれば、随時ご発言いただければと思います。</p> <p>ここからは今日の会議の冒頭でお伝えしましたように、それぞれのお立場で感じている川西の経済、産業の状況や資料１の中身で抜けている部分や昨年度の議論内容から時間の経過を踏まえて今後必要になるところ等、大きな部分から具体的な部分まで、ぜひ市の産業ビジョンに生かしていけるようご意見いただければと思います。</p> <p>商工会事業の中で、新規開業セミナーを、今年度２回やっていますが、どちらも１２名の応募があり、去年から引き続き新規創業に対する気持ち強い人がいると感じています。</p> <p>全体的に言うと、コロナの影響があり、飲食店をはじめ宿泊業等かなり困難な状況が続いているという思いです。廃業は、飲食店でも大阪の様などころよりは少ないという印象です。これが、川西の家賃等にも反映しているのではないかと思います。川西の飲食店等は、休業要請や時短要請をきっちり守っているという印象があります。</p> <p>また、里山マップについて、今後のインバウンド需要も見越しているのであれば、空港や阪急電車等と連携して活用を図っていくのが重要だと思います。里山マップ以外にも、その他の冊子やSNS等も文化・観光・スポーツ課と協力しながら、商業の発展に繋げてもらえたらと思っています。</p>
部会員	<p>２０２０年３月２日に臨時休業や緊急事態宣言が発令され、２０２０年のコロナの影響と２０２１年のコロナの影響を４～６月という春の時期を見て、定量的に少し検証しました。その結果は、去年の４月～６月は、弊社の施設においては、全体としては平均して７６．０％、対前年では２４ポイントほど売上げ面が大きく減少しているという状況です。持続化給付金の申請は５０％以上の売上げ減少が条件となるため、当施設の場合には、各事業部で５０％以上落ちたとしても、全体で３０％以内だったため、給付金がもらえなかったということが、非常につらかったです。</p> <p>あと、各事業部を見ていただいたら分かる通り、ゴルフに関しては、やはり屋外ということもありまして、非常に増加しました。</p> <p>また、休業したこともあり、フィットネス、温浴施設に関する経営は悪い状況です。</p> <p>それに対して、今年は全体においては対前年比１００％という状況です。特に影響として大きな部分がゴルフです。ゴルフについては対前年比１３０％ということで、若年層の方々が増加したという実績となっています。</p>

	<p>ただ、この若年層の方々が当施設に来館されている背景には、レジャーサービスの選択肢が大分狭まっていると考えています。フィットネス温浴施設に関しては、なかなか家族利用や一般利用、観光客を含めて少なくなっているのが弊社の課題となっています。また、休会されている方や退会される方に対して、今後ある程度、感染者数が落ち着いてくれば、健康志向の高い方々の利用が多いフィットネスは少し増加になるのではと考えています。これが今の弊社の現況となります。</p> <p>また、この部会に参加させていただいたことで一番大きかった部分が、いろんなご縁をいただいたということだと思います。</p> <p>弊社もコワーキングスペースの試験展開という部分を今検討しています。今、M o b i h oを2台設置しているのですが、このM o b i h oの活用方法として、コワーキングスペースとして活用し、実証実験しながら、どのようなニーズがあるのか見ていきたいなと思っております。</p> <p>コワーキングスペースを郊外エリアで展開していく上で、本当にお客様のニーズがあるのかどうかという部分を含めて一旦挑戦して、新たな事業を活性化させていきたいと思っています。</p> <p>ただ、定性的な思いとしては、現行のスポーツをされているお客様に対して、利用シーンを伝えるのが難しいということや、潜在的にコワーキングスペースにニーズを持っていらっしゃる方に対してアプローチをするには時間がかかるということ、導線の部分でエリアの中のどこに作るのかということ、大きく利用の伝え方が変わるという課題も見えてきていますので、この部分も解消していきたいながら今後進めていきたいなと思っています。</p>
部会員	<p>私が川西に住んでいていつも思うのは、便利なまちで、JR、能勢電、阪急電車もあり、観光資源も源氏等があるにもかかわらず、アピールが下手で、うまく川西の良さというものが他に伝わっていないのではないかという思いがあります。この会議に参加し、自分も住んでいるので、何か一つでもよくなったりとか、自分が住みやすくなったりしたらいいなと考えています。</p> <p>また、この資料を見て、全般的に感じることは、項目も関わる課も多岐にわたっているため、この各課が掲げる命題の部分が、横串が入ってみんなで協力し合い、補完できるような運営の形が望ましいと思います。</p>
部会員	<p>私からは鉄道線の成績を中心に報告させていただきますと、去年は鉄道の利用者が、一昨年に比べて24%程度減少しました。やはり一番影響が大きかったのは4月、5月です。今年に入って、3月以降は、対前年から見たらプラスですが、コロナ前に比べて20%もしくは30%近く減少しています。弊社の妙見の森という観光地&レジャー施設ですが、去年は対前年では30%近く減少しております。ただ8月、9月、10月につきましては、屋外ということもあり、かなりのお客様にお越しいただきました。しかし、電車よりも車の利用者がかなり増加</p>

	<p>している状況です。資料がありますので、また市に送付し、皆さんへ共有をしてみらおうと思います。</p>
部会員	<p>事業間の連携の可能性というものが見えやすくなっていいかなと思います。現在は農業なら農業、工業なら工業、商業なら商業という業態ごとにまとめられています。例えば業態を越えた事業や新たな業態を始めるために、コワーキングスペースや、働き方改革の中で、手仕事の小遣い程度の稼ぎをめざされる方が中にはいらっしゃると思います。その中で、女性だけではなく、男性の方で自分の事業をしながら、手仕事のなところを小遣い稼いでいるものを目指していくということも、業種に関わらず連携しているし、必要に応じて他部署にも紹介しているということが図で見えるようになると、もっと働きやすいまちという見せ方ができるのではと思います。</p>
部会員	<p>先ほどお話があった新規出店の補助金等で、せっかくある事業や補助金等を活用されていないというのはもったいないと思います。助成金や補助金の情報等を積極的に発信されていくのも必要だと思いました。あとは口コミ等も活用しながら、情報を拡散していくのも、一つの手段だと思いました。</p> <p>また、商工会でされている女性限定会の起業セミナーに登壇させていただきました。そこでの傾向や他の近隣の傾向でもありますが、社会課題の解決に取り組むような、社会的起業を検討されている方が多くいます。川西では、小売や飲食等の事業者さんが元気になるような仕組みはありますが、社会的課題に取り組んでいきたいという方へのフォローが十分ではないというところを感じています。</p>
部会員	<p>やはり皆さんがキーワードとして多く挙げられていたのが連携というところで、部署や制度等、自分が関わらせてもらっている範囲でいうと、コワーキングスペースが、こういったもののリアルなハブになっていくと思います。そこにいろんなジャンルの人が集まるという状況をまず作っていくことが出来て、うまく連動が出来たら、人が変わっていきまちは変わることになるので、志を持った方が一緒してくださればと思います。</p>
部会長	<p>これで全ての委員の方からご意見いただきました。</p>
事務局	<p>事務局から、この点も聞かせて欲しいといったことがおありでしたらどうぞ。今年度から開始した事業がいくつかあり、市としてもPRがまずは大事だということで、商工会を通じて、全般的に支援策をお知らせしています。</p>
部会員	<p>先ほどの新規出店支援補助金では市としてできる部分についてはPRしているつもりではありますが、いつの間にか新しいお店が出来ていたというのが見受けられまして、なかなかそこにアクセスすることが出来ない状況です。</p> <p>何か他有効なお伝えの仕方があれば教えていただきたいです。</p>
部会員	<p>もう少し補助金の条件を緩くされたら、集まりやすいのではないかというのが個人的に思う意見です。</p>
部会員	<p>例えば不動産屋さん等とは、連動したりするのでしょうか。物件と合わせて助</p>

事務局	<p>成金を使用するやりとりがあればいいと思いました。</p> <p>今、不動産会社にご協力いただいていないので、それは検討したいなと思います。ありがとうございます。</p>
部会員	<p>池田泉州銀行さんの金融機関のほうに、補助金一覧等の市の情報をおいていただくというのは可能でしょうか。</p>
部会員	<p>川西市が主催するものでしたら、店頭には置くことは可能です。</p> <p>また、先ほどのお話でいくと、不動産屋さんというよりは、オーナーさんのところに声をかけたほうが、より実効性が上がると思います。</p>
部会員	<p>僕もそう思います。管理組合とか、大きな施設のアステやベルフローラ等に置くとか、市の川西池田の駅のラックとか、本当に目のつくところに置いておけば、気になっている人の目に入るかなと思います。</p>
部会員	<p>出店した後で何ヶ月の間だったら、遡って申請ができますという体制を作るのも、一つの方法だと思います。そういうふうに救い上げる網を大きくするのも重要だと思いますし、他に第2創業や相続等が新規出店になるのかどうかというところをどうフォローしていくのかも今後の課題であると思います。</p> <p>あと、一覧を作って、様々なところに置いて、動線に乗せることも重要ですが、そもそも興味のある人を集めて、その中から引っ張り出すことも重要だと考えています。</p>
部会長	<p>私も最後まとめさせていただくと、意見交換していただいた最後のポイントについては、用意をした助成金や補助金といったいろんな制度をどのように利用者に伝えていくのかというのは永遠の課題だと思います。委員の皆様方のお話を聞いておりますと、かなり発想を変えないと、今のユーザーにうまく伝わっていかないような気がします。いろんな仕組みや発想を変えながらアプローチしていかなければいけないという思いで聞かせていただきました。</p> <p>また、公的資金の役割をどうとらえるのかというのも永遠のテーマで、やっぱり間口は広げていくべきですが、どうしても公的資金という観点で、その間口を閉めていかないといけないという二律背反的な形での運営がこれまで続いてきています。公的資金を公的資金として、発想を変えながらも、うまく生かしていく仕組みは出来そうな気もしますので、今後市でもいろいろとチャレンジしていただければと思います。</p> <p>その話と繋がりますが、やっぱり委員の皆様方のお話からは、この川西の産業の特性として起業という部分の強みが、今日より一層発揮されつつあると思います。</p> <p>それとあわせて、飲食業がこのコロナ禍で置かれた状況というのは非常に厳しいものがありますので、本日の委員の皆様方のお話の随所に出ていたのではと思います。こういうところは、また市のほうでも検討していただいて、次回に続けて議論をしていただければと思います。</p>

部会員	議事録は、事務局で作成していただいたものを、私が確認させていただくという形にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。
部会長	はい。 それでは確認は私のほうでさせていただきます。それでは進行を事務局にお戻しいたしますのでよろしくお願いたします。
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>本当に毎回会議開催させていただいて思うことなのですが、委員の皆様からいただけるご意見というのは、建設的で納得でき、本当に助かっていまして、ありがとうございます。これまで市役所のほうでPDCAサイクルを回すということを念頭に置きながら事業化してきたのですが、実効性がどこまであったのかというところを疑問に持ちながら進めてきていたということもありました。その中で、このような形で皆様からご意見いただきながら進められるということがすごく嬉しい会議になっていますので、また引き続きよろしくお願いたします。会議の進行につきまして、先生ありがとうございました。委員の皆様におかれましても、意見いただきまして、このお盆にお忙しい中からお受けいただきましてありがとうございました。今回が初めてのこのビジョンの推進状況の報告になっておりまして、取り上げる分野が非常に広範になっていて、委員の皆様にも端的にお伝えしたい思いはありましたが、共有しておかないといけない情報というのもありまして、限界もありながら短い時間の中ですごく濃い時間を過ごさせていただきたいと思っております。</p> <p>会議の進め方を含めて、本日お時間の都合上、ご発言いただけなかったポイントなどがありましたら、ご意見・ご提案シートでご提供くださいますようお願いいたします。8月23日(月)までに事務局までにメールで送信ください。</p> <p>本日は、長時間にわたりご議論いただきまして、誠にありがとうございました。</p>